

## 令和8年度 学校経営計画書（案）

学校番号	49	学校名	静岡県立島田高等学校	校長名	小粥 康之
------	----	-----	------------	-----	-------

### 1 スクール・ミッション

専門的な学びのための高等教育に備える志檜地域の高校として、良き伝統、校風を継承発展させ、主体的な授業、充実した課外活動、学校行事を通して、新たな社会の形成者としての高い知性、豊かな感性、健やかな心身、多様な国際感覚を備え、地域社会に貢献できる人材の育成を目指す。

### 2 目指す学校像

#### (1) スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	カリキュラム・ポリシー	アドミッション・ポリシー
<ul style="list-style-type: none"> <li>○現代社会を主体的に生き抜く逞しさを持った生徒</li> <li>○新たな社会の形成者として、高い知性、豊かな感性、健やかな心身を備え、将来、地域社会に貢献できる生徒</li> <li>○校訓、「希望」「友情」「努力」のもと、こころざしのあり方、人としての生き方、社会貢献への使命感を自らに問いかけながら学業に取り組む生徒</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒の高いこころざしを育成して希望する進路の実現を図るために、ICTを利活用しながら授業外学習と連動した質の高い授業を創造する</li> <li>○「人として正しく生きる」ために自立した生活態度の育成を図り、多様な価値観に対応した規範意識を涵養する</li> <li>○豊かな人間性、国際感覚、他者との良好な関係づくりとソーシャルリテラシーを備え、現代社会で逞しく生き抜く力を養う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○高いこころざしをもち、自ら学び、向上しようとする生徒</li> <li>○出会いを大切に、互いに信頼関係を築き、人としての生き方を追求する生徒</li> <li>○夢や目標の実現を目指し、自分を磨き、挑戦する生徒</li> </ul>

#### (2) スクール・ポリシー具現化の柱

- ア 生徒の高いこころざしを育成し希望する進路の実現を図るための、ICTを利活用した授業外学習と連動した質の高い授業の創造
- イ 人として正しく生きるための自律した生活態度の育成と、多様な価値観に対応した規範意識の涵養
- ウ 豊かな人間性、国際感覚、他者との良好な関係づくりと、現代社会で逞しく生き抜く力の育成
- エ 適正かつ効率的な予算執行による学習・教育環境の整備と、地域・関係外郭団体との協働による、安全で安心な学校づくり
- オ 丁寧な生徒指導・進学指導を垂範する進学校として教育活動・教育実践の的確な発信と、中高・高大連携接続のための情報収集・情報交換の推進

### 3 本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当
ア	生徒の高いこころざしを育成し希望する進路の実現を図るための、ICTを利活用した授業外学習と連動した	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の主体的な学びを実現するために、ICTを利活用した授業外学習に取り組ませる</li> <li>・生徒の高いこころざしを育成するために、「学びの基礎診断」や「到達度テスト」の結果を踏まえた目標達成の道のりを教員が具体的に示す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習活動に積極的に取り組み、学習習慣が身に付いたと感じる生徒 70%以上</li> <li>・学習の成果を把握、分析し、目標達成に向けての意欲が高まったと感じる生徒 70%以上</li> </ul>	進路

様式第1号

質の高い授業の創造	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の自己肯定感を高めるために、教員が「主体的・対話的で深い学び」による質の高い授業実践に取り組む</li> <li>・授業、学習評価の改善のために、教員が学び合う</li> <li>・教員の生徒支援、授業、探究活動の力を高めるための校内研修を実施する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業への主体的な取組により、自己肯定感が高まった生徒 80%以上</li> <li>・職員相互の授業見学等を通じて授業改善につながった教員 70%以上</li> <li>・校内での研修が、生徒指導や授業改善につながった教員 70%以上</li> </ul>	教務
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の希望する進路を実現するために、3年間を見通した進路指導を計画的に実施する</li> <li>・生徒の主体的な進路選択のために、生徒や保護者に時機にあった情報提供をする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自ら進路実現を果たすために、進路行事に意欲的に参加し、知識や思考力、判断力が身に付いた生徒 80%以上</li> <li>・夢応援プロジェクトや探究活動に主体的に取り組み、自らのキャリア形成について深く考えることができた生徒 80%以上</li> <li>・しまこう学問探究ナビで学問への興味関心が高まった生徒 80%以上</li> <li>・島田高校で丁寧な進路指導を受けたと感じる生徒 80%以上</li> <li>・教員の保護者への進路説明により、子どもの進路に対する関心が高まった保護者 80%以上</li> </ul>	進路
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の家庭学習習慣の定着のために、学習環境の整備を促す</li> <li>・生徒が知識、思考力、判断力を身に付けるために、放課後補講、土曜補講を実施する</li> <li>・生徒が進路情報を適切に受け取るために、HR活動、総合的な探究の時間、学年通信等を活用する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業以外の学習時間の1週間の合計が20時間以上の生徒 70%以上</li> <li>・放課後補講、土曜補講に参加し、知識、思考力、判断力が身に付いた生徒 80%以上</li> <li>・進路情報を的確に捉え、自らのキャリア形成につながった生徒 80%以上</li> <li>・学校からの情報伝達に満足している保護者 70%以上</li> </ul>	3年部
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の家庭学習習慣の定着のために、学習環境の整備を促す</li> <li>・生徒が進路情報を適切に受け取るために、HR活動、総合的な探究の時間、学年通信を活用する</li> <li>・生徒の幅広い視野を育てるために、修学旅行および充実した事前・事後研修を実施する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1週間の授業以外の学習時間の合計が10時間以上達成生徒 70%以上</li> <li>・進路情報を的確に捉え、自らのキャリア形成につながった生徒 70%以上</li> <li>・修学旅行を通して視野が広がったと感じる生徒 80%以上</li> </ul>	2年部
<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の適性に応じた支援を行うために、個別面談を実施する</li> <li>・生徒の家庭学習習慣の定着のために、学習環境の整備を促す</li> <li>・生徒が進路情報を適切に受け取るために、HR活動、総合的な探究の時間、学年通信を活用する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別面談が役立った生徒 80%以上</li> <li>・1週間の授業以外の学習時間の合計が8時間以上達成生徒 70%以上</li> <li>・進路情報を的確に捉え、自らのキャリア形成につながった生徒 70%以上</li> </ul>	1年部	

様式第1号

イ	人として正しく生きるための自律した生活態度の育成と、多様な価値観に対応した規範意識の涵養	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の自律した生活態度の育成のために、基本的な生活習慣を確立させる</li> <li>・生徒が落ち着いた学校生活を送るために、時間に余裕を持って行動するよう指導する</li> <li>・生徒が多様な価値観を身に付けるために、HR活動、生徒会活動、委員会活動、学校行事、部活動、校外活動等への積極的な参加を促す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校外外において気持ちの良い挨拶ができる生徒 80%以上</li> <li>・学校や社会、交通マナーを守り、自他の安全を確保できた生徒 80%以上</li> <li>・規則正しい生活により、時間前着席が実現できた生徒 100%</li> <li>・六月祭などの学校行事に主体的に取り組む生徒 90%以上</li> </ul>	生徒
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の規範意識を涵養するために、教職員による日常的な声掛け、支援、指導を行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生活が充実していたと回答する生徒 80%以上</li> </ul>	3年部
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の規範意識を涵養するために、教職員による日常的な声掛け、支援、指導を行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生活が充実していると回答する生徒 80%以上</li> </ul>	2年部
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の規範意識を醸成するために、教職員による日常的な声掛け、支援、指導を行う</li> <li>・生徒が自らの生き方・在り方について考えるために、保育体験実習、演劇教室を実施する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生活が充実していると回答する生徒 80%以上</li> <li>・学校行事を通して、主体的、協働的に他者と関わることができた生徒が 80%以上</li> </ul>	1年部
ウ	豊かな人間性、国際感覚、他者との良好な関係づくりと、現代社会で逞しく生き抜く力の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が他者との良好な関係を築く力の育成のために、学校行事、ホームルーム活動、生徒会活動、部活動やボランティア活動への積極的な参加を促す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校行事等を通して、チーム志向や協力の大切さを実感する生徒 90%以上</li> <li>・部活動の目標を達成できるように努力した生徒 90%以上</li> <li>・ボランティアに参加し、他者の役に立てたと感じた生徒 80%以上</li> </ul>	生徒
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が現代社会で逞しく生き抜く力を身に付けるために、生徒の困りごとに適切な対応をするための面談を早期に行う</li> <li>・生徒への支援を組織的に行うために、関係教職員で情報を共有する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内に相談できる相手がいる生徒 90%以上</li> </ul>	保健
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が豊かな人間性、国際感覚を養うために、読書活動を推進する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・読書を通して、読解力や文章表現力が高まり、価値の創造に影響があった生徒 70%以上</li> </ul>	総務
エ	適正かつ効率的な予算執行による学習・教育環境の整備と、地域・関係外郭団体との協働による、安全で安心	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が自分の身を守り、地域で果たすべき役割を自覚するために、生徒の防災意識を高める</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域防災訓練へ参加することで地域との連携など自発的な行動が必要であると回答する生徒 70%以上</li> </ul>	総務
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員の業務の効率化・平準化・適正化を推進するために、業務改善に取り組む</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間外勤務 1 カ月 45 時間以上の教員計が年間で 130 人以内</li> <li>・教職員が 20 時 15 分までに執務室を退出する日数が前年比減</li> </ul>	管理職

様式第1号

	<p>な学校づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設・設備に起因した事故の発生を防止するために、日常的に校舎と敷地内の点検と教職員との情報共有をする</li> <li>・適正かつ効率的な予算執行をする</li> <li>・安全で安心な学校づくりのために、県の通常予算に加え、関係外郭団体と協働する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設、設備に起因した校内事故の発生件数0</li> <li>・学校経営予算の執行率 99%以上、外郭団体の予算執行残額 30 万円未満</li> </ul>	<p>事務部</p>
<p>オ</p>	<p>丁寧な生徒指導・進学指導を垂範する進学校として教育活動・教育実践の</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校や地域に本校の教育活動の魅力を広く発信するために、生徒と教職員が協力して情報発信に取り組む</li> <li>・学校HPや学校案内・ポスターの見直しを進める</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生とその保護者にとって魅力的な情報を SNS 等で発信し、「1 日体験入学」の参加者を 250 人以上とする</li> </ul>	<p>総務</p>
	<p>的確な発信と、中高・高大連携接続のための情報収集・情報交換の推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者に教育活動・教育実践を発信するために、学校からのお知らせや災害対応等を、一斉配信システムを活用し適時に配信する</li> <li>・島田市や近隣の高校や中学校と連携を進め、探究学習の深化や生徒募集等に役立てる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校からの情報伝達に満足している保護者 70%以上</li> <li>・島田市内県立高校 4 校の連携体制を確立し、年 3 回以上の協議を実施</li> </ul>	<p>管理職</p>